

2019年4月8日
株式会社クラレ

～次世代型の合わせガラス用アイオノマー樹脂製中間膜～

＜セントリグラス® Xtra＞の販売を開始

～従来性能と加工性を両立～

株式会社クラレ(本社:東京都千代田区、社長:伊藤正明)は、従来性能を維持しつつ加工性を向上させた、次世代型の合わせガラス用アイオノマー樹脂製中間膜＜セントリグラス® Xtra＞の販売を開始しました。

1. 開発の背景

- ＜セントリグラス＞は一般的な合わせガラス用中間膜に比べ、100倍の硬度、5倍の強度を誇り、優れた透明度を併せ持つ。世界各地の高層ビルなどをはじめ、著名な建築物、構造物への採用が進んでいる。
- 一方で、従来の＜セントリグラス＞は、ガラスを加工するお客様から加工性の向上を求められていた。

2. 製品の特長

- **加工時の効率性を向上**
 - ・ ガラスへの接着に際し、プライマー※1を必要としないため、従来品より積層ガラスの多層加工が容易となる。
 - ・ 加工過程における、不適切なタイミングでの冷却によるヘイズ※2発生を低減。
 - ・ ガラスと中間膜の接着加工において、オートクレーブ内に入れるガラスの枚数を増やすことができる。
- **従来性能を維持しつつ、さらなる利便性を実現**
従来品同様、優れた光学品質(透明性)、破損後の性能(破片などの飛び散りにくさ)、オープンエッジ性能、耐剥離性を有する。加えて、より大きなガラスサイズ、困難な設計要件による再試験の必要性の低減などを実現。

※1 プライマー:ガラスへの接着前に塗布する下地処理剤。

※2 ヘイズ:大気中に乾いた微粒子が浮遊することで発生する、霧に覆われたような空気の濁りや視界不良のこと。

3. 発売時期

- シートタイプ:2019年2月 発売
- ロールタイプ:2019年後半 発売予定



報道機関のみなさまからのお問い合わせ先 (株)クラレ IR・広報部 齊藤 TEL 03-6701-1073
製品に関するお客様からのお問い合わせ先 (株)クラレ PVB 事業部 宮本 TEL 03-6701-1508